

# みんなの消防

入間東部地区消防組合（三芳町・富士見市・ふじみ野市）  
 〒356-0058 ふじみ野市大井中央1-1-19 ☎261-6000(代) ☎261-4395  
 ☎http://www.irumatohbu119.jp/ ✉shobo@irumatohbu119.jp(代)  
 火災の問い合わせ ☎049(263)0119 (音声案内)  
 救急病院の御案内 ☎049(261)6031 (休日・夜間)

## ▼ 防火作品の紹介

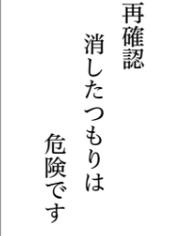
火災予防喚起、防火意識の普及を目的とした防火作品を募集しました。審査の結果、最優秀賞が次のとおり選出されました。これらの作品は火災予防運動などのPRに幅広く活用します。



**防火用字の部**  
三芳小学校4年 崔文



**ポスターの部**  
鶴ヶ丘小学校4年 岩脇慶太



**標語の部**  
富士見市 安福圭子

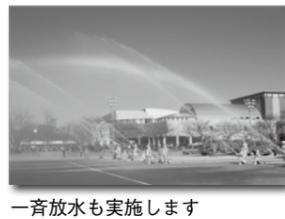
## ▼ 消防組合からのお知らせ

### ▶ 11月9日は「119番の日」通報要領

- ① 119番通報の一般的な留意点  
 通報者は身の回りの安全を確認し、指令員から聞かれる内容（住所や目標物、現場の状況、通報者の氏名・電話番号など）に落ち着いて情報提供をお願いします。
- ② 携帯電話、PHSからの通報に係る注意点  
 ▶ 通報場所を把握（人に聞く、電柱表示を確認等）▶ 運転中は安全な所に駐車してから▶ 消防から折り返し電話がくることも

### ▶ 消防出初式

消防職員・消防団員の分列行進、車両行進、消防演技を実施。  
 平成28年1月10日(日)9:20～  
 会場：三芳町役場・運動公園  
 図警防課 261-6659



一斉放水も実施します

### ▶ 防災館へご来場ください！

防災館は、災害時にとるべき行動や防災知識を「見て・聴いて・体験する」施設です。小さなお子さんにも消防に興味を持ってもらえるように、消防展示や消防車乗車体験、防火衣着装コーナーも設置。気軽に防災を学べる施設です。ぜひお越しください。図警防課 261-6659

## ▼ 平成26年度 入間東部地区消防組合 決算概要

歳入		歳出	
分担金及び負担金	2,848,816,000円	常備消防費	2,629,548,603円
組合債	60,100,000円	非常備消防費	125,088,614円
繰越金	306,610,519円	公債費	381,671,927円
その他	18,792,416円	議会費	4,523,315円
合計	3,234,318,935円	その他	4,315,000円
		合計	3,145,147,459円

**歳入 負担金内訳**

- 三芳町 532,257,847円
- 富士見市 1,038,864,900円
- ふじみ野市 1,277,693,253円

**歳出 非常備消防費内訳**

- 三芳町消防団費・施設費 21,376,739円
- 富士見市消防団費・施設費 71,323,514円
- ふじみ野市消防団費・施設費 32,388,361円

## ▼ 秋の火災予防運動を実施（11/9～15まで）

一人ひとりが自主的に火災予防の対策を行うことを働きかけるため、全国秋の火災予防運動を実施します。消防法違反の事業所に対する是正指導強化、一般家庭防火診断のほか、「火災予防キャンペーン」を実施して**住宅用火災警報器設置**、悪質訪問販売の被害防止などの呼びかけを行います。図予防課 261-6007

- 【火災予防キャンペーン】**
- 11月3日(火・祝) 9:30～ 福岡中央公園（ふじみ野市産業まつり）
  - 11月8日(日) 9:30～ 三芳町立運動公園（三芳町産業祭）
  - 11月15日(日) 10:00～ セイコーモータースクール（地域文化祭）
- ◆県下一斉住宅用火災警報器啓発広報  
 11月9日(月) 14:00～ららぽーと富士見

### ▶ 消防救助技術大会

8月29日(土)神戸市で開催された全国大会において、当消防組合から、団体種目である「ロープブリッジ救出」「障害突破」に出場し、両訓練種目で入賞を果たし、ロープブリッジ救出訓練では、全国1位のタイムを記録しました。これからも、災害現場において安全・確実・迅速に活動するため努力します。



### ▶ 救命講習会

消防組合では定期的に心肺蘇生方法、AEDの使い方等、講習会を行っています。詳細は電話またはHPをご覧ください。  
 図救急課 261-6673



救急現場では応急処置が重要です

町では次世代を担う子どもたちの育成の一環として、平成9年度から中学生海外派遣を実施しています。今年度も町立中学校の生徒14人が7月26日から31日までの6日間、マレーシアに渡り、ホームステイを行いました。海外派遣を希望する生徒を、課題作文・面接などで選考し、決定。事前学習会でマレーシアの文化・伝統を学び現地へ。初めは緊張していた生徒たちも、次第に打ち解け、マレーシアの生徒・ホストファミリーと積極的に交流し、歓迎会・授業参加・調理実習・日本の文化紹介などで、絆を深めました。最終日の空港では、お互いに涙の別れになりました。

9月には、マレーシアから生徒9人と引率の先生1人の計10人の親善訪問団の受け入れを実施しました。町内の9家庭がホストファミリーとなり、5日間を日本で過ごしました。マレーシアの生徒は、日本の伝統・文化にふれ、日本での生活を心から楽しめました。両国の生徒たちにとって、異国の歴史や文化にふれ、心が通った経験は、大きな財産となったことでしょう。

# 海外で貴重な体験を 中学生海外派遣 in マレーシア

教育だより 図 学校教育課 内線 522

異国の歴史や文化にふれることで、新しい自分の発見と国際社会の中で活躍できる人材を育成することを目的とした中学生海外派遣を今年も開催しました。



↑ペトロナスツインタワーを背に。生徒たちの着ている青いポロシャツには、みらいくんとのおぞみちゃんが日本とマレーシアの国旗を持っているイラストが描かれています。

こんなことを  
してきました！



日本の紹介を兼ね歓迎会で発表



一緒にゲームをし、交流を深めます



調理実習で現地の料理を手作り

期日	スケジュール
7/26	三芳町発・成田空港～マレーシア着
7/27	全校集会・歓迎会 学校での授業参加
7/28	授業参加、異文化交流、自然公園視察、民族・歴史の勉強、虫観賞
7/29	帰国セレモニー 農業体験・産業の勉強
7/30	クアラルンプール市内視察 クアラルンプール空港出発
7/31	成田空港着・三芳町へ

### 参加者に聞きました！ 海外派遣の感想は？

▶バディ(※1)と少しでも英語で話そうと努力した経験をこれからの生活で活かしたい▶現地の英語を理解できなかった悔しさを忘れず、英語を一生懸命勉強したい▶日本と違う文化や習慣を体験し、人は十人十色だと学び、小さなことで悩まなくなった▶マレーシアの生徒やホストファミリーはみんな優しくった。これからもメールなどで交流を続けていきたい。

※1 ホストファミリーの家庭にいる同じ年代の子ども。現地での様々な体験と一緒に行う

たくさんの  
思い出ができたよ！

